

広島県大竹市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和４年度	令和５年度	計	令和５年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	2,297	1,868	4,165	21%	所有者の施業意思が無い人工林、経営管理が行われていない人工林について、山地災害防止等の観点から森林整備を行っていく。
譲与額（千円）	14,661	4,886	19,547		

■令和５年度の具体的な活用状況

事業区分	事業費（円）	事業費のうち 森林環境譲与税の額	事業概要
私有林整備	1,647,800	1,647,800	意向調査の結果、経営管理権を設定した森林について、3.36haの保育間伐を実施した。
意向調査の準備作業、 森林整備の準備作業	220,000	220,000	意向調査の前提となる森林所有者探索を行うにあたり、探索困難な森林所有者の探索を委託した。
森林環境譲与税基金 積立金	3,018,200	3,018,200	将来の森林整備及びその促進に関する費用のための基金に積み立てた。
合計	4,886,000	4,886,000	

■今後の実施計画

大竹市森林経営管理意向調査実施計画に基づき意向調査を行う。

その上で、経営管理権を設定した森林に対して、保育間伐等の森林整備を行っていく。

森林整備（保育間伐）を行った様子
間伐率30%

